

## 令和4年12月 「はこでみ親の会 フォローアップ！」

今回のフォローアップの中で出た話題は、「学校や担任との連携について」です。

発達特性を持つ子どもの保護者の方々は、日々我が子の学校での過ごし方や対人関係に不安や心配を感じています。

「今日の調子はどうかな？」

「いじめられていないかな？」

「トラブルを起こしていないかな？」

「新しい担任やクラスメイトと合うかな？」

など、挙げたらきりが無い程です。

そんな状態の中、学校からの着信にドキッと胸を締めつけられる経験をした方も少なくありません。

保護者の方々の多くは、日々の家事や育児、仕事などで毎日必死に動いている上に学校で起こったことにも目を光らせ責任を抱え込んでいます。

しかし、それでは心身ともに疲弊し、余裕がないため誰にも相談できずに孤立し、「出来ない私が駄目なんだ」「いつまでたっても言う事を聞かない子どもが悪いんだ」とネガティブな思考に支配されていきます。

保護者の方にとって「孤立」が一番危険です。

そんな時は、周りに頼りましょう。

学校で起こった事は先生方に助けてもらいましょう。

現場にいない保護者の方が全ての責任を取る事は不可能です。

我が子の為に動いてくれる人を1人でも多く見つける事がとても大切です。

その為にどうすれば良いかを今回のフォローアップでは参加された皆様と今までの経験や成功・失敗体験を交えてたっぷり共有していきました。

助けてくれる人、理解してくれる人は必ずいます。

諦めずに学校や先生方と話を進めていきましょう。

(喧嘩はだめですよ！)

